

令和7年 農作業事故実態調査結果

1. 調査目的

県内の農作業事故の実態を把握し、今後の農作業における事故防止対策の基礎資料とする。

2. 調査期間

令和7年1月1日から令和7年12月31日まで

3. 調査対象および方法

県内の全農業集落（1,651集落）を対象とし、各集落の代表者から、集落内での農作業事故について「農作業事故実態調査（アンケート）」により報告をいただいた。

4. 調査の結果

回答のあった1,163集落（回収率70.4%）の農作業事故の発生状況は次のとおり。

【概要】

- ◆令和7年に発生した農作業事故は34件で、その内訳は、重傷13件、軽傷12件、物損8件、不明1件となっています。
- ◆作業別では、移動中の事故が7件と最も多くなっています。
- ◆機械別では、コンバインが最多の7件、続いてトラクターで6件の事故が発生しています。
- ◆年代別では、70歳代が13件と最も多く、次いで60歳代が12件、80歳代が4件となっており、全体の8割以上が60歳以上です。
- ◆月別では、事故発生件数は9月が8件と多く、次いで12月が7件、11月が5件となっています。

(1) 年次別事故発生状況(過去20年間)

(単位:件)

年次 区分	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	R 1	2	3	4	5	6	7	
	事故発生件数	45	53	60	40	43	44	40	42	40	40	39	40	56	40	45	42	32	31	38	34
人身事故	39	44	50	34	36	36	33	37	36	32	31	33	43	27	33	32	17	25	33	26	
人身事故の内訳	軽傷	12	17	24	10	15	11	4	14	14	9	14	10	15	13	19	13	9	11	9	12
	重傷	23	25	21	21	17	18	28	20	20	18	13	18	22	9	10	12	6	10	20	13
	死亡	3	1	4	1	3	3	1	3	2	5	1	3	1	1	2	5	1	1	4	
	不明	1	1	1	2	1	4					3	2	5	4	2	2	1	3		1
物損事故	6	9	10	6	7	8	7	5	4	8	8	7	13	13	12	10	15	6	5	8	

(2) 農作業別事故発生状況

(単位:件)

事故の程度 作業内容	人身事故				物損 事故	合計
	軽傷	重傷	死亡	不明		
代かき・田植え	1	1		1		3
草刈り	2	2			1	5
積込・運搬	1	2				3
移動中	1	1			5	7
点検・整備	1	4			1	6
農薬・肥料散布	2					2
その他	4	3			1	8
合計	12	13	0	1	8	34

(3)機械別事故発生状況

(単位:件)

事故の程度 機械の種類	人身事故			物損 事故	合計
	軽傷	重傷	不明		
トラクター	1			5	6
刈払機		2		1	3
コンバイン	2	3		2	7
管理機、田植機等	1		1		2
散布機	2				2
トラック	2	1			3
その他の機械	1	5			6
機械なし	3	2			5
合計	12	13	1	8	34

(4)年代別事故発生状況

(単位:件)

年齢階層 作業内容	30歳未満		30~39歳		40~49歳		50~59歳		60~69歳		70~79歳		80歳以上		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
	代かき・田植え											2		1		3
草刈り									2		3				5	
積込・運搬									1		1		1		3	
移動中									4		3				7	
点検・整備	1				1		2		2						6	
農薬・肥料散布											2				2	
その他							1		1	2	2		2		6	2
合計	1	0	0	0	1	0	3	0	10	2	13	0	4	0	32	2

(5)月別事故発生状況

(単位:件)

区分	月次												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
事故発生件数	0	0	2	1	1	4	3	1	8	2	5	7	34
人身事故			2	1	1	4	1	1	5	2	3	6	26
人身事故の内訳	軽傷				1	1	1		3		2	4	12
	重傷			2	1		2		1	2	2	2	13
	死亡												0
	不明						1						1
物損事故							2		3		2	1	8